

名城大学農学部
公開講座

「食と農の安全を考える」

第7回

身近な食材 見える安心

定員 300名
(うち本学学生100人)

2023.6.3(土) 13:00-15:00
(予定)

オンライン開催

名城大学農学部生物資源学科生は対面開催

食の安全・安心への関心が高まる中、生産者もこれまでの「おいしい」に加えて「安全・安心」が新しい価値観として共有されつつあります。この講座では、GAP (Good Agricultural Practice; 農業生産工程管理) を解説するとともに、生産者、サプライヤーにおけるGAPの必要性や実用例などを解説いただきます。

申込は
こちら

QRコードを読み込んで
Googleフォームより
お申し込みください。
一般: オンライン(参加費無料)



※この公開講座は名城大学農学部生物資源学科の講義の一部を公開して行われます。

GUEST SPEAKER

講演1 「GLOBAL G.A.P.とイオンアグリ創造の取り組み」

イオンアグリ創造株式会社 総務部品質管理マネージャー

賀川 健氏

講演2 「食材の道のり レタス篇」

日本マクドナルド株式会社
サプライチェーン本部
食品安全・品質システム部
統括マネージャー

渡邊 良輔氏

日本マクドナルド株式会社
サプライチェーン本部
食品安全・品質システム部
コンサルタント

森谷 亮氏

デリカフーズ株式会社
東京営業所
エリア営業部
課長代理

藤川 雅恵氏



本講座では、SDGsの目標に関する
取り組みを行なっております。

3 すべての人に健康と福祉を
8 働きがいも 経済成長も

4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを

6 安全な水とトイレを世界中に
12 つくる責任 つかう責任

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに